



幸せをつくる

～あなたがいて わたしがいる～

学校だより

上越市立東本町小学校

2024年9月20日号

TEL 025-523-2446

Mail e-honcho@jorne.or.jp

http://www.e-honcho.jorne.ed.jp



つくろう！みんなで幸せな2学期を

校長 松岡 博志

まだまだ暑さが続く毎日ですが、子どもは元気に登校し、はつらつと活動しています。

夏休み中は大きな事故もなく、無事に2学期をスタートすることができました。保護者や地域の皆様からは1学期同様、2学期も東本町小学校の教育活動にご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

2学期の始業式では幸せな学校をみんなでつくるため、大切にしてほしいことを2つ話しました。

一つは「命」についてです。今夏も子どもの水の事故、交通事故など、心を痛める出来事が毎日のように報道されました。また、9月に入っても残暑は厳しく、引き続き熱中症を心配する日々も続いています。さらに、今年新潟地震（1964）から60年、中越地震（2004）から20年となる震災の節目の年でもあります。今年の元日に発生した能登半島地震の被害状況を考えると、今まで以上に大地震への警戒と備えが必要になっています。

身の回りの「ヒヤリ」にアンテナを高くし、「自分と周りの人の命を大切にする」行動が、幸せに生きるための第一歩であることをみんなで確認しました。

二つは「笑顔」です。東本町小学校は優しい心をもっている子どもが多く、学校全体が温かな雰囲気に包まれている良さがあります。この良さを大切に、東本町小学校に通う全ての人にとって居心地がよく、「学校に来るのが楽しい」「みんなと遊んだり、勉強したりすることが好き」と思える学校やクラスを目指していきます。そういう学校やクラスには、きっと「笑顔」が溢れていることでしょう。その「笑顔」には、自分だけではなく、周りの人も幸せな気持ちにさせる温かなエネルギーが宿っているはずです。友だちと、先生と、お家の人や地域の方と、「笑顔」でかかわることのできる2学期にしていきます。

学校をつくる主役は子どもです。2学期に大切にしてほしいことを今の自分や、自分のクラスに重ねながら思いを巡らせ、幸せな学校をつくるために、自らが動き出す子どもたちに成長するよう教職員一同、全力で支援していきます。



自分とまわりの人の「いのち」「えがお」を大切にしましょう

自分とまわりの人の「いのち」「えがお」を大切にしましょう



「命（いのち）」を大切にすることは、「幸せをつくる」こと

楽しいクラスをつくろう！

友だちといると楽しい！



「笑顔（えがお）」を大切にすることは、「幸せをつくる」こと

Ⅰ学期学校評価について

保護者の皆様には、教育活動に関するアンケート調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。児童と保護者のアンケート調査をもとに、これまでの教育活動や子どもの成長等について振り返りました。以下に、アンケート結果ならびに今後の方針についてお示します。

Ⅰ 学期学校評価（児童アンケート結果）

No,	評価項目	肯定的評価
1	学校は、楽しいですか。	97.0%
2	友だちや先生、地域の人に、すすんであいさつができましたか。	91.6%
3	学年や学級で、友だちと仲良く活動や学習ができましたか。	97.5%
4	ふれあい班の友だちと仲良く協力をして活動することができましたか。	96.9%
5	自分もまわりの人も、大切にできましたか。	97.2%
6	自分のよいところが分かりますか。	80.9%
7	自分が知りたいことや疑問に思ったことについて、進んで学習したり調べたりしましたか。	90.0%
8	話し合い活動の中で、自分の考えを深めることができましたか。	90.6%
9	自分の気持ちや考え、おもいを、話したり、書いたり、図や絵を使って表したりと工夫しながら伝えることができましたか。	86.2%
10	読書は好きですか。	85.9%
11	進んで運動をしたり、楽しく体を動かしたりすることができましたか。	93.6%
12	早寝・早起きができていますか。	84.8%
13	毎日、朝ご飯を食べていますか。	95.9%
14	家の人とメディアの約束や時間を決め、それを守っていますか。	80.4%
15	食べ物の栄養のことを考えて、食事を食べていますか。	88.6%
16	家族や先生は、話をよく聞いて、ほめたり、はげましたりしてくれますか。	93.6%

Ⅰ 学期学校評価（保護者アンケート結果）

No,	評価項目	肯定的評価
1	お子さんは、学校生活を楽しんでいると感じますか。	97.8%
2	お子さんは、家庭、地域で、進んであいさつしていますか。	69.8%
3	お子さんは、相手の立場に立った言動ができていますか。	82.5%
4	お子さんは、自分のよさに気付いていますか。	75.2%
5	お子さんは、興味・関心のあることを自主的に調べたり、学習したりしていますか。	82.9%
6	お子さんは、自分の気持ちや考え、おもいを、相手に分かるように伝えていきますか。	70.6%
7	ご家庭では、お子さんが学習に取り組めるような環境づくりに努めていますか。	84.7%
8	ご家庭では、お子さんの読書環境づくりに努めていますか。	47.6%
9	お子さんは、放課後や休日に、体を動かしたりしていますか。	76.0%
10	お子さんは、健康的な生活習慣が身に付いていると感じますか。	84.3%
11	お子さんは、栄養バランスの大切さを理解していると感じますか。	60.8%
12	ご家庭では、お子さんとメディアの約束を決め、お子さんと取り組んでいますか。	69.4%
13	ご家庭では、お子さんと一緒に過ごす時間を大切に、会話を心掛け、よさを認めたり褒めたりするようにしていますか。	90.2%
14	学校だよりや学年だより、ホームページ等で、学校での活動の様子が分かりますか。	95.6%

児童のアンケート結果から「自分のよさ」「メディア」に課題がありました。保護者アンケートの結果では、「あいさつ」「自分のよさ」「相手に伝える」「読書」「栄養バランス」「メディア」に課題がありました。共通しているのは「自分のよさ」と「メディアの約束」です。自己有用感を高める取組と、メディアに関する親子講演会を実施できるよう、家庭と協力しながら進めていきます。

豊かな心

「自分や他の人の違いやもち味を認め、だれとでも協力して活動することができる子どもを育てます」

評価項目 <達成目標>	肯定的評価
・学年や学級で、友達と仲良く活動や学習ができたと感じる児童が90%以上	97.5%
・ふれあい班の友達と仲良く協力をして活動することができたと感じる児童が90%以上	96.9%
・学校生活を楽しんでいると感じる保護者が90%以上	97.8%

○各学級において、多くの場面で友達とかかわりながら活動を工夫していたことや、ふれあいウォークなどの楽しい活動が効果的でした。

☆現在職員が行っている「しあわせニュース」を、児童から主体的に発信できるように支援していきます。今後は、児童が「楽しい」「人に楽しんでもらってうれしい」「少し難しかったけれど、やり遂げた」と感じられるような活動を学級・学年・委員会などで、積極的に行っていきます。その際に、自己有用感を高めるために、他者評価や振り返り活動も取り入れます。

人権教育、同和教育

「差別的な言動に気付き、差別をなくすために行動しようとする態度を育てます」

評価項目 <達成目標>	肯定的評価
・自分もまわりの人も大切にしたい言動ができたと感じる児童が90%以上	97.2%
・相手の立場に立った言動が見られたと感じる保護者が80%以上	82.5%

○学年の実態に応じて、同和学习を意図的、計画的に進めてきました。体験活動、新たな出会い、心を動かす資料の工夫などがありました。今後は、授業での気付きや学びが行動に結び付くような働き掛け、掲示などを工夫します。

△友達の名前を大切にしないで、「呼び捨て」や「〇年生」などと呼ぶことがあります。児童・職員全員で、呼び捨てやあだ名で呼ばないように心掛けます。また、後期ふれあい班活動からネームプレートを活用します。

確かな学力

「学ぶことに興味や関心をもち、友だちと共に考え、自分のおもいを適切に表現できる子どもを育てます」

評価項目 <達成目標>	肯定的評価
・話し合い活動の中で、自分の考えを深まったと感じる児童が85%以上	90.6%
・自分の気持ちや考え、おもいを、話したり、書いたり、図や絵を使って表したりと工夫しながら伝えることができたと回答した児童が80%以上	86.2%
・自分が知りたいことや疑問に思ったことについて、進んで学習したり調べたりしたと回答した児童が80%以上	90.8%

☆学級全体の前ではおもいを表出できない子どもでも、少人数のグループでは自信をもっておもいを伝えることができることがあります。また、進んで発言できなくても、よい考えをもっている子どもいます。今後は、安心して話することができる雰囲気づくり、集団づくりに努めていきます。また、子ども同士が考えやおもいを伝え合う場を意図的に増やしていくようにします。

☆書いたものを発表したり、iPadを使って伝え合ったりと、伝える手段の選択肢を増やしていきます。

☆伝えることと傾聴することを両輪で考えていきます。友達の話をも自分の考えと比較しながら聞いたり、話の中心や疑問点を考えながら聞いたりする力を育てていきます。

☆授業では、話し合いたい、伝えたいと思うような学習課題や話題を取り上げるなど、子どもたちが主体的に学ぶ授業づくりのために、授業改善に努めます。



健やかな体

「運動に親しみ、心身の健康を守る行動ができる子どもを育てます」

評価項目 <達成目標>	肯定的評価
・進んで運動をしたり、楽しく体を動かしたりすることができたと感じる児童が90%以上	94.6%
・家庭でのメディアの約束を決めて、子どもと取り組んでいる保護者が70%以上	69.4%
・栄養バランスの大切さを理解している児童が80%以上	88.6%

【体力】

○体を動かして遊ぶ子どもが多いです。ふれあい遊びで仲良くなったためか、異学年が交流して、遊ぶ姿が多く見られました。

☆学年が上がるにつれて、運動の機会が減少してきています。発達段階に応じた場の設定を工夫します。

【メディア】

▲メディアの低年齢化が進み、低学年も TikTok 等の SNS の利用が見られます。その利用により、言葉遣いが荒くなる傾向があります。高学年では、チャット機能でつながり、オンライン上での暴言が見られます。相手が見えないことから自分事として捉えることができないようです。人権感覚の醸成に努めます。

☆家庭でメディアの使用ルールを決めていただくようご協力をお願いします。また、メディアが与える心身への影響について、講師を招いて講演を開催する予定です。

【食事】

▲朝ご飯を食べてこない児童がいるようです。食事の大切さについて食育を積極的に進めていきます。

自由記述について

職員間で共有させていただきました。iPad の持ち帰り、校舎修繕、お弁当持参の行事、マーチング、学校行事等についてご意見をいただきました。子どもたちが楽しく活動できるよう、今後、教育課程について検討してまいります。

10月 行事予定



日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	火	陸上大会予備日、代表委員会	17	木	委員会、図書館司書勤務
2	水		18	金	音楽会前日準備[6年・音楽委員会]
3	木	5年宿泊体験学習	19	土	ひがし音楽会[11:20下校予定]
4	金	5年宿泊体験学習、図書館司書勤務	20	日	
5	土		21	月	振替休業日
6	日		22	火	ピカドン・ピアノ平和コンサート[14:00～14:45]全校体育館
7	月	学校訪問カウンセラー来校日	23	水	持久走大会試走日①
8	火	ふれあい集会(後期ふれあい班活動開始)	24	木	クラブ、持久走大会試走日②
9	水		25	金	持久走記録会1・2年[1・2限], 3・4年[3・4限], 5・6年[5・6限](グラウンド・校舎周辺) スクールカウンセラー来校日[PM]
10	木	歯科検診[3・4年]	26	土	父親応援団主催「肝試し」[18:00～20:00]
11	金	スクールカウンセラー来校日[PM]	27	日	
12	土		28	月	就学時健康診断[11:35 下校]
13	日		29	火	ダンスクラブ発表会[13:15～](多目的室)
14	月	スポーツの日	30	水	
15	火	口座振替日	31	木	
16	水				

【ピカドン・ピアノコンサートについて】令和6年10月22日(火)[14:00～14:45]に「広島で被ばくしたピアノ」が東本町小学校にやってきます。保護者・地域の皆様も、ぜひご来校ください。